

メニコンお客様センターのご案内

取扱方法や製品に関するお問い合わせは、メニコンお客様センターまでご連絡ください。レンズの装着上で異常や違和感を感じた場合は、眼科医にご相談ください。

メールでのお問い合わせ

メニコン お問い合わせ 検索

www.menicon.co.jp/ask/



※機種によって利用できない場合があります。
※傷、汚れ、破損、光の反射などによっては読み取れない場合があります。

電話でのお問い合わせ

0120-103109

受付時間/9:00~18:00 ※日・祝日を除きます。

メニコンのホームページ

メニコン 検索

www.menicon.co.jp



※機種によって利用できない場合があります。
※傷、汚れ、破損、光の反射などによっては読み取れない場合があります。

販売名:3Month Menicon クロスシー
承認番号:22400BZX00496A01

監修:医師 金子京華
制作:株式会社メニコン/名古屋市中区奥三丁目21番19号

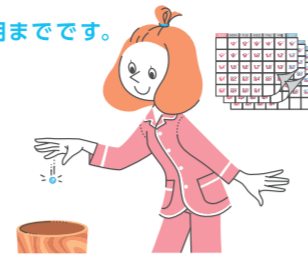
RAXCKG002-202206061Q
2022060630

レンズ購入先

安全・安心のために

●本レンズの使用期間は最長3カ月までです。

本レンズは、使用する期間がレンズ容器開封から最長3カ月までと決まっています。眼科医の指示に従い、使用期間をこえることなく、定期的に新しいレンズに必ず交換してください。



●本レンズは眠る前には必ずはずしてください。

レンズをつけたまま眠ると、眼障害につながる場合があります。



●装着時間を正しく守ってください。

装着時間には個人差があります。眼科医に指示された時間内で使用してください。



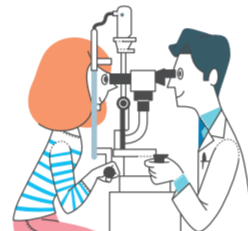
●取扱方法を守り正しくご使用ください。

レンズやケア用品の取扱方法を誤ると眼障害につながります。レンズやケア用品(特にレンズケース)は常に清潔を保ち、正しい取扱方法を守ってください。



●定期検査を必ず受けてください。

自覚症状がなく調子よく装着していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していたりすることがあります。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。



●異常を感じたら、直ちに眼科医の診察を受けてください。

レンズをつける前に、毎日、ご自分で眼や充血がないか、またレンズをつけた後も装着感に問題がないかを確認し、これらの異常を感じたら、すぐにレンズの装着を中止し眼科医の診察を受けてください。



●破損などの不具合があるレンズは、絶対に使用しないでください。

レンズをつける前に、レンズに破損などの不具合がないかを必ず確認し、不具合が認められたレンズは絶対に使用しないでください。装着中にレンズの破損などによる自覚症状が発生し、自覚症状が改善しない場合は眼科医の診察を受けてください。



●運転中にレンズがずれたり、はずれたりした場合は、運転を中止してください。

事故につながる恐れがあります。



●自分のレンズを他人に貸したり、他人のレンズを使用したりしないでください。

他人のレンズを装着すると、眼障害につながります。



●緊急時のために常に予備のレンズやメガネを持ち歩くようにしてください。



取扱説明書

3カ月交換 終日装着
コンタクトレンズ

- クロスシー
- クロスシー バイフォーカル



コンタクトレンズは眼に直接のせて使用する「高度管理医療機器」です。必ず眼科医の指示を受けてお求めください。コンタクトレンズやケア用品の取扱方法を誤ると、角膜潰瘍などの重い眼障害につながる場合があります。コンタクトレンズとケア用品を安全に取り扱うために、必ず添付文書と取扱説明書をよく読んでからご使用ください。取扱方法や製品に関するお問い合わせはメニコンお客様センターまでご連絡ください。(詳しくは裏表紙)

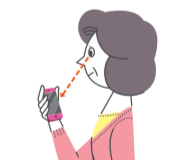
クロスシー バイフォーカル(遠近両用)をご使用の方に特にご注意ください

●車の運転は遠近両用レンズの見え方に十分慣れてから行ってください。

天候や環境により、見えにくいことがあります。特にトンネルなど急に明るさが変化する場合は、運転に支障をきたし、事故につながるような視力低下を起こす恐れがあります。見え方に慣れるまでは、メガネまたは通常のコンタクトレンズをご使用ください。



●近くを見るときは、頭をさげずに下目使いをすると、見やすくなります。



●暗いと手元が見えにくい場合、新聞・雑誌などを読む際は、手元を明るくするのが効果的です。



●単焦点の近用メガネに比べて見え方の鮮明さが劣ることがあります。



使用上のご注意

●レンズはていねいに取り扱いってください。

キズがついたり、破損したりすることがあります。なお、レンズにキズがつくと、装着中に破損する場合があります。

●レンズに化粧品・ハンドクリーム・ヘアスプレー・薬品・油類などは絶対に付けないでください。

レンズが変質して、使用できなくなります。また、眼に悪い影響を与え、装着を中止しなければならぬことがあります。



●ティッシュペーパーなどの紙類やメガネふきなどの布類、また爪などでレンズをこすらないでください。

レンズにキズや汚れがついたり、破損したりすることがあります。



●レンズが裏返る(反転する)ことがあります。装着前には確認をしてください。

反転したレンズを装着すると、眼障害につながる恐れがあります。絶対に装着しないでください。



●レンズのつけ・はずしが正しくできない場合は、眼科医に相談してください。

●レンズ装着中は、眼を手でこすらないでください。ずれたり、はずれたりすることがあります。



●洗髪、洗顔時にシャンプーや石けんなどが眼に入らないようにしてください。

視界がくもったり、ぼやけたり、眼に刺激を感じたりすることがあります。また、これらの成分によりレンズが使用できなくなることがあります。

●装着中に使用する目薬は防腐剤を含まない人工涙液をおすすめします。

それ以外の目薬は眼科医の指示を受けて使用してください。目薬の成分がレンズに悪い影響を与えることがあります。



●眼の乾燥を感じたら意識的にまばたきをしてください。

眼が乾燥しやすい状況(風の強い日、冷・暖房で空気の乾燥しているところ)では、ずれたり、はずれたりすることがあります。



●激しいスポーツをするときは眼に衝撃を受けないようにしてください。ボールなどが眼や顔に当たると、ずれたりはずれたり破損したりすることがあります。

視力や眼に異常を感じた場合は、すぐにレンズの装着を中止し、眼科医に相談してください。

●水泳のときはレンズをはずしてください。

●レンズを熱湯につけたり、高温の場所に置かないでください。

レンズは熱に弱いので、反転したり、変形したりすることがあります。



●床などにレンズを落とした場合は、指先を水でぬらし、レンズを吸い付けるように軽くふれ、引きずることなく真上に拾い上げてください。

レンズを押さえつけたり引きずったりすると、レンズにキズがついたり破損したりすることがあります。



●レンズは直射日光および凍結を避けて、室温で保管してください。



●冬季など低温時での洗浄やすすぎは特にていねいに行ってください。指先が思うように動かず、レンズを破損することがあります。

洗浄には十分注意し、すすぎにはぬるま湯(人肌程度の温度)を使用することをおすすめします。

●旅行のときは滞在期間に合わせて、メガネ・ケア用品などを用意してください。



定期検査

定期検査は、眼障害の早期発見やレンズについたキズや汚れの状態の確認をするための大切な検査です。下記のスケジュール①または②に従って必ず検査を受けてください。

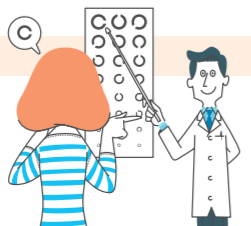
定期検査受診スケジュール①

装着開始	1週間後	1カ月後	3カ月後	...
------	------	------	------	-----

以降3カ月毎に必ず検査を受けてください。

定期検査受診スケジュール②

眼科医の指示に従って必ず検査を受けてください。



レンズを取り扱う前に

- 製品を受け取ったら、裏面にある「L□/R□」チェック欄に、レンズの左・右眼用を間違えないように印を入れてください。
- 眼やレンズをキズつけないために、爪は短く切り、丸くならぬように整えてください。
- レンズにふれる前には、手を石けんでよく洗い、水道水でよくすすいでください。
- レンズの左・右眼用を間違えないように、レンズのつけ・はずしはいつも同じ眼から行ってください。
- レンズを取り扱うときは、化粧品等がレンズにつかないようにしてください。
- 化粧をするときはレンズをつけてから、レンズをはずすときは眼のまわりの化粧品がレンズにつかないようにしてください。
- レンズの紛失やキズ・汚れを防ぐためにも、レンズのつけ・はずしは落としても見つけやすく、汚れにくい清潔な場所で行ってください。

レンズのチェック

レンズの異常を確認

レンズをつける前に汚れがついていないか、またキズや破損がないか、よく確認してください。レンズに異常がある場合は装着せず、メニコンお客様センターにご連絡ください。

装着の際に、レンズにほこりなどがついた場合は、水道水(流水)ですすいでください。

- レンズをすすぐときには、レンズをホルダーに収納し、ホルダーごと水道水(流水)ですすいでください。

レンズがずれたときのアドバイス

- レンズがずれた場合は、あわてずレンズがどこにあるかを確かめてください。レンズが眼の裏側に入ってしまうことは絶対ありませんので、落ち着いて探してください。

- 指先で直接レンズにふれて戻さないでください。眼をキズつける恐れがあります。

レンズがずれたときのなおし方

- レンズを上から押さえしないでください。白眼にレンズがはりつくことがあります。
- 指先の水分をふきとってください。

耳側にずれたとき

- ①鏡を鼻側に持ち、眼だけ鏡の方を見てください。
- ②人さし指と中指で目じりを押さえ、レンズを固定させます。
- ③鏡をゆっくり正面まで動かし、同時に黒眼をレンズのところまで動かしします。

●レンズのずれをなおしている途中でまばたきをすると、レンズがはずれることがあります。

鼻側にずれたとき

- ①鏡を耳側に持ち、眼だけ鏡の方を見てください。
- ②人さし指で目を押さえ、レンズを固定させます。
- ③鏡をゆっくり正面まで動かし、同時に黒眼をレンズのところまで動かしします。

●レンズのずれをなおしている途中でまばたきをすると、レンズがはずれることがあります。

上方にずれたとき

- ①鏡を下方に持ち、眼だけ鏡の方を見てください。
- ②人さし指で上まぶたを押さえ、レンズを固定させます。
- ③鏡をゆっくり上方に動かし、同時に黒眼をレンズのところまで動かしします。

下方にずれたとき

- ①鏡を上方に持ち、眼だけ鏡の方を見てください。
- ②人さし指で下まぶたを押さえ、レンズを固定させます。
- ③鏡をゆっくり下方に動かし、同時に黒眼をレンズのところまで動かしします。

●人さし指と中指の2本の指で下まぶたを押さえた方が、レンズを固定しやすい場合があります。

レンズの取り出し方 ●ご使用前に同封の添付文書を必ずお読みください。●左・右眼用どちらのレンズであるかを確認してください。

- 1 パッケージからレンズ容器を取り出します。**
●レンズ容器のアルミシートに、はがれや破れがあった場合はレンズを使用しないでください。
- 2 バスケット全体が見えるまで、ゆっくりとアルミシートをはがしてください。**
●アルミシートで手指を切らないように注意してください。
●アルミシートをはがすとき、保存液がとび出すことがありますので、注意してください。
- 3 アルミシートを折り返し、レンズをバスケットに収納したまま、水道水(流水)で5~10秒すすいでください。**
●バスケットに収納したまますすいでください。
- 4 レンズ容器を軽く振って、水分をよくきってください。**
- 5 利き手でバスケットを開きます。**
●このとき、ふた側にレンズがついていた場合は、バスケットを再度すすいでください。
- 6 利き手の人さし指を上、親指を下にして2本指でレンズごとバスケットをつまみます。**
●このとき、バスケットにレンズを強く押しつけないようにしてください。
- 7 そのままの状態の手首を反転させ、持ち手の上下を入れ替えます。**
- 8 人さし指の上にレンズののっているかを確認してから、ゆっくりとアルミシートを離します。**
●レンズ容器から取り出したレンズは、レンズケースで保存してください。

レンズのつけ方 ●指先の水分をふきとってください。

- 1 利き手の人さし指の先にレンズをのせます。**
- 2 鏡を見ながら利き手の中指で下まぶたを引き下げ、もう一方の手の人さし指で上まぶたをあげます。**
まつ毛のはえぎわに指をあてます。
- 3 レンズをゆっくりと黒眼にのせます。**
眼を細めたり、まばたきをしたりするとうまく黒眼にのりません。
●レンズをのせるときは眼に強く押しつけたり、爪を立てたりしないでください。
- 4 ゆっくりまばたきをします。**
●黒眼とレンズの間に空気が入った場合は、ゆっくりとまばたきをするとぬけます。
あわててまばたきをすると、レンズがずれたり、はずれたりすることがあります。
- 5 左右の見え方を確認してください。**
●レンズの左右を間違えると、見え方や装用感に違和感を感じることがあります。違和感を感じたら、レンズを洗浄し、水道水(流水)ですすいでからつけなおしてください。

レンズのはずし方 **タイプ1** ●指先の水分をふきとってください。●レンズをはずすときには、まぶたやまつ毛の化粧品がレンズにつかないように注意してください。

- 1 鏡を見ながら眼を大きくあけて、レンズの位置を確かめます。**
- 2 はずす眼と同じ側の手の人さし指で目じりを押さえ、レンズより大きく眼をひらいたまま、耳側や上方へひっぱってから、ゆっくりとまばたきをするとはずれます。**
爪や指先が直接眼にふれないようにしてください。
●眼が細くなっていたりまばたきのタイミングが早すぎるとはずれません。
- 3 もう一方の手のひらで、はずれて落ちるレンズを受け止めてください。**
- 4 本レンズは、はずしたらレンズケアを行ってください。**

●推奨ケア用品: クロスシーケア, O₂ケアアミノソラ, 抗菌O₂ケアミルファ, O₂ケア, プロテオフ

【別売】プロジェント
レンズが汚れやすい場合には強力タンパク洗浄液「プロジェント」もご使用いただけます。
※ご使用前にプロジェントの使用説明書を必ずお読みください。

レンズのはずし方 **タイプ2** ●指先の水分をふきとってください。●レンズをはずすときには、まぶたやまつ毛の化粧品がレンズにつかないように注意してください。

- 1 鏡を見ながら両手の人さし指を上下のまぶたにおきます。**
- 2 下側の人さし指で下まぶたを軽く押さえ、レンズが下方に下がらないように固定します。**
爪や指先が直接眼にふれないようにしてください。
- 3 上まぶたの先端でレンズのふちをひっかけてはずします。**
はずしたレンズがまつ毛や顔についていることがありますので、鏡をよく見てください。
●レンズのふちで黒眼をキズつけないように注意してください。
- 4 本レンズは、はずしたらレンズケアを行ってください。**

●推奨ケア用品: クロスシーケア, O₂ケアアミノソラ, 抗菌O₂ケアミルファ, O₂ケア, プロテオフ

【別売】プロジェント
レンズが汚れやすい場合には強力タンパク洗浄液「プロジェント」もご使用いただけます。
※ご使用前にプロジェントの使用説明書を必ずお読みください。

レンズがはずれにくい場合 ●左・右眼用どちらのレンズであるかを確認してください。

目じりの下がっている方
上まぶたを少しあげ気味にして、真横か耳側上方へひっぱりまします。

目じりの上がっている方
指を立て、できるだけ黒眼に近いところから目じりをひっぱりまします。

レンズがはずれにくい場合やはりついた場合などに...
SPSポイントもご使用いただけます。
※ご使用前に、SPSポイントの使用説明書を必ずお読みください。

レンズホルダーからの取り出し方
●人さし指と親指の腹で、ホルダーをはさむようにして軽く押さえ、レンズを取り出してください。
●ホルダーを無理に広げると戻らなくなります。

「クロスシーケア」のレンズケア ●レンズをつける前、はずした後は、必ずレンズケアを行ってください。●ケア用品に表示されている記載事項や使用方法を必ずよく読んで、正しく行ってください。

- 1 保存液の準備**
レンズケースの水位線まで本液を入れます。
- 2 収納**
①レンズをはずしてホルダーに収納します。
②レンズケースのキャップをしめます。
- 3 保存**
①レンズをはずしてホルダーに収納します。
②レンズケースのキャップをしめます。
③一晩(4時間以上)保存します。
- 4 すすぎ**
①レンズをレンズホルダーごと、水道水(流水)で5~10秒すすぎます。
●レンズが汚れやすい場合は、本液でのごすり洗いをすすめします。
- 5 レンズをつける**
- 6 レンズケースの洗浄**
レンズケースを水道水ですすぎ洗いし、清潔な場所で自然乾燥させます。
●レンズケースは、長期間使用すると汚れなどが蓄積するため、定期的に変換してください。レンズケースも3か月毎に新しく交換することをおすすめします。

「O₂ケアアミノソラ」「抗菌O₂ケアミルファ」のレンズケア ●レンズをつける前、はずした後は、必ずレンズケアを行ってください。●ケア用品に表示されている記載事項や使用方法を必ずよく読んで、正しく行ってください。

- 1 保存液の準備**
レンズケースに本液を約9分目まで入れます。
- 2 保存**
①レンズをはずしてホルダーに収納します。
②レンズケースのキャップをしめます。
③一晩(4時間以上)保存します。
- 3 すすぎ・洗浄・すすぎ**
①レンズをレンズホルダーごと、水道水(流水)で5~10秒すすぎます。
②レンズに本液をつけ、十分にごすり洗いします。
③再度レンズをホルダーに収納し、水道水(流水)で5~10秒すすぎます。
●レンズは、人さし指、中指、親指の3本指の腹でのごすり洗いをしてください。
- 4 レンズをつける**
- 5 レンズケースの洗浄**
レンズケースを水道水ですすぎ洗いし、清潔な場所で自然乾燥させます。
●レンズケースは、長期間使用すると汚れなどが蓄積するため、定期的に変換してください。

「O₂ケア+プロテオフ」のレンズケア ●レンズをつける前、はずした後は、必ずレンズケアを行ってください。●ケア用品に表示されている記載事項や使用方法を必ずよく読んで、正しく行ってください。

- 1 保存液の準備**
①レンズケースにO₂ケアを約9分目まで入れます。
②プロテオフをレンズ1枚につき1滴加えます。
●プロテオフの滴下口がO₂ケアに触れないよう、プロテオフを滴下してください。
- 2 保存**
①レンズをはずしてホルダーに収納します。
②レンズケースのキャップをしめます。
③レンズケースを軽く振り、一晩(2時間以上)保存します。
- 3 すすぎ・洗浄・すすぎ**
①レンズをレンズホルダーごと、水道水(流水)で5~10秒すすぎます。
②レンズにO₂ケアをつけ、十分にごすり洗いします。
③再度レンズをホルダーに収納し、水道水(流水)で5~10秒すすぎます。
●レンズは、人さし指、中指、親指の3本指の腹でのごすり洗いをしてください。
- 4 レンズをつける**
- 5 レンズケースの洗浄**
レンズケースを水道水ですすぎ洗いし、清潔な場所で自然乾燥させます。
●レンズケースは、長期間使用すると汚れなどが蓄積するため、定期的に変換してください。